



台風13号での農業被害 救済と地産地消の対応は

田中 瑞廣 議員

農地の耕作放棄及び 飲み水の水質問題は

問 農地の耕作放棄及び飲み水の水質問題、ゴミの不法投棄問題の対策は。

農政課長 品目横断での耕作放棄増加対策として抜本的対策の検討を進める。

かんきょう課長 飲み水は約60%の世帯が井戸水。水質検査は予算の範囲で検討する。

不法投棄では、全戸配布で「不法投棄は犯罪です」と「不法投棄をなくしましょう」を表面、裏面は「野焼きの禁止」、罰則は5年以下の懲役もしくは一千万円以下の罰金に処するチラシを住民へ配布周知した。

市長 道の駅構想と「よらん野」改革の対応は、J A及び関係者の皆様と相談し前向きに検討したい。

問 今の「よらん野」を改修するのも一つの方法であるが道の駅を作って欲しい。

市長 ぜひ前向きに進めたいが、時間が欲しい。

環境保全事業の 補助事業対策は

問 環境保全事業の補助事業対策の取組みを全市的に出来ないか。

市長 この対策事業が農水省予算で指摘の通り農政にかたよりつつあるが、地域全体の対策として、農水大臣の力強いコメントにある様に環境を守っていくという視点から対策事業を積極的に進めていきたい。

問 筑後市公有財産の管理状況はどの様になっているのか。

道路課長 官民境界においては関係者立会いのもと確定をしている。占用料金においては条例に従って対応している。

問 環境保全事業の補助事業対策の取組みを全市的に出来ないか。

市長 この対策事業が農水省予算で指摘の通り農政にかたよりつつあるが、地域全体の対策として、農水大臣の力強いコメントにある様に環境を守っていくという視点から対策事業を積極的に進めていきたい。

問 筑後市公有財産の管理状況はどの様になっているのか。



台風13号による被害

いじめの現状と対応は

矢加部 茂晴 議員

問 本市の小・中学校のいじめの現状と対応は。

学校教育課長 今年度10月末現在、小学校は0件、中学校では1件。中学校で発生したいじめに関しては、いじめを把握した時点で迅速に対応し、今ではいじめは解消されたと判断している。また、小・中学校において、全児童・生徒へのアンケートや教育相談、家庭訪問を行い、さらに、チェックリストを活用したいじめへの早期発見の取り組みなどを継続して行っている。

市民生活部長 議論の末、サザンクス筑後の駐車場として使用している桃畑の南側、東西に長い駐車場を活用することとした。来年度には施設整備をする方向で、現在予算を検討中だ。

学童保育はどうなるのか

次世代育成支援行動計画の推進状況は

問 次世代育成支援対策推進法に基づき、各自治体の子育て支援策の行動計画に取り組み始めてまもなく2年を経過する。年度ごとに計画の実施状況を公表することが義務付けられているが、本市の行動計画の推進

状況の公表はいつ行うのか。

福祉事務所長 公表時期が遅れている。平成19年1月段階で具体的に公表する。

問 子育て支援拠点施設の整備の状況はどうか。

市民生活部長 議論の末、サザンクス筑後の駐車場として使用している桃畑の南側、東西に長い駐車場を活用することとした。来年度には施設整備をする方向で、現在予算を検討中だ。

学童保育はどうなるのか

問 放課後教室への対応は。

社会教育課長 学童保育所を放課後子ども教室という形で受け入れれば、学童保育所を運営されてきた方々の組織が崩壊する恐れがある。この事業は3年の時限措置であり、学童保育所には手をかけないとの判断をした。そこで学童保育所未開設地域に関して、今後のあるべき形を地元意向を伺いたいと思っている。



古川小学校学童保育所(くすの木ハウス)